

ばばだめ JTサンダーズ広島

久原 大輝

3日は、5年間JTサンダーズ広島を引っ張ってくれた、トーマス・エドガー選手の最終戦だった。力強いスパイクと素晴らしい

🏐 エドガーありがとう

人間性で、選手時代、そしてマネジャーになってからも、いろいろな場面で助けてもらった。自分のスパイクが決まらない時も、人のせいにするようなところは見たことがない。他の選手が良いプレーをすると、誰よりもうれしがっていたのはエドガー選手だ。オフも、黙々とトレーニングに励む姿はまさにプロフェッショナルだった。

ともに戦った5年間で最も印象に残っている試合は2018年3月にあったVリーグファイナル3の豊田合成戦。試合直前の練習で足首を捻挫し、途中交代を余儀なくされたエドガー選手は、アップゾーンから誰よりも声を出し、チームを鼓舞してくれた。是が非でもエドガー選手をファイナルに連れて行こうと、チーム一丸となって戦った、あの団結力は素晴らしいものだった。

エドガー選手と出会い、たくさんの経験ができたことは、私自身にとっても大きな財産となった。力強いプレー、勝利のためにストイックに取り組む姿は生涯忘れることはない。トム、今までありがとう。(JT広島マネジャー)

エドガー選手（中央）と最後の集合写真（10日）

